

企業の成長の原点は、人材にある

—能力開発活動にすぐれた3社を表彰—



能力開発優秀企業賞

「能力開発優秀企業賞」は、能力開発活動を通じて体質が改善・強化され、業績ともに優秀な企業や事業所を表彰し、産業界における能力開発活動の一層の促進を図ることを目的としています。審査は、戦略性・システム性・効果性・風土性の4つの視点で行われます。

特別賞

株式会社エイチシーエル・ジャパン



インドの大手IT企業であるHCL Technologiesの日本法人として1996年に設立された。本社との連携をスムーズに行いながら、ソフトウェア開発、インフラ管理、BPOを主として日本における顧客の多様な要望に応えた事業を展開している。
本社：〒101-0051
東京都千代田区神田神保町3-5
住友不動産九段下ビル
社員数：250名



特別賞「従業員第一、顧客第二主義」

～人材の自立を育む企業風土と経営哲学～

代表取締役社長
ハリクリシュナ パート氏

世界29カ国で事業を展開するエイチシーエルでは、グローバル共通で「Employees First, Customers Second」の理念を有し、従業員第一を徹底することが顧客第一につながる。この理念を支えるものとして、長期的なキャリア開発を支援する「キャリア・パワー」、オンライン学習システム「Learn」、評価のしくみ「360度フィードバック」等の能力開発プログラムが機能しており、また社員が成功するために必要なものをあらゆる形で提供することに重きが置かれている。この理念実現の要因として、顧客を頂点とし、CEOを底に置く「逆ピラミッド」の意識の根づき背後にある。同社

従業員第一、顧客第二の経営哲学

「従業員第一、顧客第二主義」は単なる理念ではなく「プロセス」であり、このプロセスはグローバル共通で統一化・標準化され全社員に明示されている。

ローカライズ概念を超えて 目指すべき価値創出へ

一方、日本人・日本企業が主な顧客である日本人においては、在日30年のインド人であるパート社長がトップで率い、本社からの出向者には徹底した日本理解の研修を実施、社内会議を日本語で行うなどローカライズに配慮している。また、国籍を問わず英語能力、IT技術能力の高い人材が活躍し、「傑出した人材」の育成に重きを置いた能力開発がなされており、一人ひとりがより多くの価値を創出することを可能にして



CEOを底辺に置く「逆ピラミッド」を実現。「価値」に重きを置いた文化を創出

本賞

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

あいおいニッセイ同和損保

2010年10月にあいおい損害保険(株)とニッセイ同和損害保険(株)が合併して誕生。「常にお客さまの安心と満足のために行動すること」を役員指針の行動指針に定め、損害保険事業全般を手がけている。
本社：〒150-8488
東京都渋谷区恵比寿1-28-1
社員数：13,791名



「お客様に一番身近な保険会社の実現」に向けた本気の人財育成

～激変する環境に勝ち抜く全社員の品質向上を求めて～

代表取締役社長
鈴木 久仁氏

「お客様にとって一番身近な保険会社」を目指して 2001年4月に誕生した「あいおい損害保険(受審申込時社名)」は、「お客様にとって一番身近な保険会社」となるため、顧客一人ひとりの声を大切に、広く社会から信頼される会社を目指してきた。特に保険料や保険金支払いにまつわる妥当性の問題で業界全体が揺れた時期に、同社では再度原点である品質向上を最優先課題とし、顧客への安心・満足・感動・信頼の提供を改めて目指すこととなった。

「お客様にとって一番身近な保険会社」を目指して

全社員の能力向上を求め 本気の人財育成

具体的には品質向上は社員一人ひとりに支えられるとの認識のもと、全社員を対象にしたキャリア開発プログラムを軸に能力開発活動根づかせてきた。プログラムの一環として、所属する部門に関わらず、保険会社の社員として必要な基礎知識を広く習得することを目的とした「全社員マスタープログラム」を実施すると共に、各階層毎に必要な知識・スキル習得を目的とした必須プログラムを設定し、社員全体の品質向上を目指している。併せて若手社員を支えるOJT体制についても支援システムを構築し、丁寧な指導を行う体制を充実させている。女性社員の活躍推進にも本気で取り組んでおり、必要な人材が確実に活躍できる会社



女性社員のキャリア形成支援のためのチャレンジ研修の様子

特別賞

富士通株式会社



富士通はグループの総力をもって、お客様にとってかけがえのないパートナーとなることを目指し、ICT分野の各種サービス提供ならびに、それを支える電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までのトータルソリューションビジネスを行っている。
本社：〒105-7123
東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
社員数：連結：172,438人 単独：25,134人



特別賞「変革と勇気」

～企業革新(フィールド・イノベーション)を担う人材育成プログラム～

代表取締役社長
山本 正己氏

「システムを作りつばなしにしない」という意思が始まりだった。情報通信技術からビジネスソリューションへと事業ドメインがシフトする中、同社では業務目線で顧客と語り、解決を提言する人材が求められていた。「フィールド・イノベーション」育成プログラムとは、富士通グループ内から選抜された幹部社員が1年間にわたる集合教育と「現場にある事実の見える化と課題解決の実践」を通じて、企業革新に必要なスキルとマインドを習得するものである。この取り組みは、2007年の自社展「富士通フォーラム」で「フィールド・イノベータ」を富士通グループ人材の基本的なスキルとマインドにする」というトップの宣言でスタートした。そこには「お客様システムを作

変革と勇気

「自身の変化から組織の変化へ」

フィールド・イノベータには、上司部下の関係はなく組織上フラットな位置づけになっている。様々な部



フィールド・イノベータによる実践の様子

りつばなしにしない」とのトップの強い意思があり、すべての部門がこの取組みの対象になった。フィールド・イノベータの活躍の場は、社内変革と顧客ビジネスの両方が期待される。現在約400名のフィールド・イノベータが、社内の組織体質を改善・革新する一方、蓄積したノウハウをもとに、顧客とともに課題解決を行う役割を専任で担っている。いずれも原則異なる業務スキルを持つ3人1組でチームを組み、現場の「見える化」を起点に人の意識改革と業務プロセス改善へとつなげていく活動をしている。

新たな価値創造に向けた日本のものづくり ～人×技術×グローバル戦略～

INDUSTRIAL INNOVATION 2011生産革新総合大会

会期：2011年2月8日(火)～10日(木) 会場：横浜みなとみらい・パシフィコ横浜会議センター

2月8日(火)

- 特別講演Ⅰ「クボタのものづくり戦略」
(株)クボタ 代表取締役社長 益本 康男氏
- 特別講演Ⅱ「日産のものづくり戦略」
日産自動車(株) 取締役 副社長 今津 英敏氏
- 特別講演Ⅲ「グローバル化・研究開発・ものづくり」
住友化学(株) 代表取締役 副社長執行役員 神田 直哉氏
- 特別講演Ⅳ「これからの時代の経営とリーダーシップ」
(株)東経経営研究所 特別顧問 佐々木 常夫氏

2月9日(水)/10日(木)

- グローバル生産拠点のマネジメント
- 新興国における生産革新
- 生産技術力向上の取組み
- 新しい価値獲得のものづくり
- 品質と人としくみ
- ひとつのしくみ
- 徹底した現場力向上活動
- 韓国企業特別研究セッション(緊急開催!)

経営に貢献する人材マネジメントを目指して

第1回 人材育成シンポジウム

会期：2011年2月3日(木)～4日(金) 会場：東京コンファレンスセンター・品川

2月3日(木)

- 第23回 能力開発優秀企業賞 表彰式 & 受賞企業事例発表 特別講演
- 特別講演 「グローバル時代に求められる真のリーダーシップとは」～一人ひとりの信念が組織を変える 元世界銀行 副総裁 西水 美恵子氏

2月3日(木)

ASTDジャパン 研究報告会
トレーニングの専門家のための世界最大の組織ASTD(米国人材開発機構)の日本支部が実施している研究活動報告

2月3日(木)/4日(金)

The Leadership Challenge® Workshop
【英日同時通訳】

2月4日(金)

事例・討議を交えた分科会
●戦略的人材マネジメントの実践
●効果的な研修プログラムの設計と運営

能力開発優秀企業賞へのお問い合わせはこちら

社団法人日本能率協会 経営研究所内

TEL 03-3434-6270
E-mail award@jma.or.jp

能力開発優秀企業賞 検索

JMA 経営革新を推進する 社団法人日本能率協会

〒105-8522
東京都港区芝公園3-1-22

http://www.jma.or.jp/